

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の実績を次のとおり報告します。

報告日

2026年4月8日

企業・団体名

湘南AVC

No	具体的な取組内容	2026年度の実績予定
1	<p>主催大会の規模を拡大し、地域との連携を深め、地域のスポーツ振興に貢献しました。</p> <p>去る2025年8月10日に第5回湘南江の島カップを、同年11月1日には第6回湘南江の島カップをそれぞれ開催いたしました。</p> <p>これらの大会を通して、総勢10社の企業・団体様からご協力を賜りました。その場で名刺交換や意見交換なども行われ、より地域との連携が図れたと考えております。</p>	<p>来年度は、主催大会の規模をさらに拡大する予定です。そして、より多くの地域の企業・団体様からご協賛を賜り、地元藤沢の地域活性化の一助になればと考えております。</p>
2	<p>地域向けのイベントを複数開催いたしました。</p> <p>地域の方が自由に参加できる練習開放というイベントを4回開催し、100名を超える地域の方が参加されました。また、6月には地域のスポーツ協会と連携し、ママさんバレーボールの大会の会場にて、参加者のお子様の一時的預かり＆バレーボール教室も開催いたしました。他にも、神奈川県立藤沢工科高等学校バレーボール部との練習試合を通して、生徒たちの「もっとバレーがうまくなりたい!」という主体性を尊重し、当チームへの入会や、練習開放などのイベント認知・参加への導線も確立できました。</p>	<p>来年度も練習開放を定期的に行い、より地域との連携を深めていきたいと考えております。また、地域の中学高校の部活動との協力体制も強化していきたいと考えております。</p>
3	<p>メンバーが自分らしく仕事とプライベートを両立できるよう努めました。</p> <p>スポーツを長く離れていた保護者世代(40~50代)が複数新たにチームに入会しました。多少の筋肉痛など身体への負担もあるようですが、若者に囲まれ、学生時代の気分を久しぶりに味わえ、楽しいという声が多く聞かれ、「自分らしさ」を取り戻すきっかけにもなったのではないかと感じております。また、12月より小中学生を対象とした姉妹チームの湘南JVCが誕生しました。そこでは、当団体のメンバーもコーチとして定期的に指導に参加しており、世代間交流の良い機会になっているものと感じております。</p>	<p>来年度は、姉妹チームのジュニアチームも誕生したため、同チームとの連携を深め、小中学生を対象に、より将来の可能性(進路)を広げられる活動を活発化させていきたいと考えております。</p>